

【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
※2 3回線送電線(3バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し2回線(2バンク)分の容量を記載
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
#1 1回線送電線のため
#2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
#3 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
2	芽室線	66	2	270	135	熱容量	86	0	可	100	
4	芽室線	66	2	146	73	熱容量	24	0	可	73	
6	川西線	66	2	98	49	熱容量	55	0	可	49	
7	他社支線	66	1	—	—	熱容量	13	0	—	—	◇
8	川西線	66	2	98	49	熱容量	59	0	可	49	
10	中札内線	66	2	110	55	熱容量	6	0	可	55	
12	南札内線	33	1	—	—	熱容量	3	0	—	—	◇
13	大樹線	66	2	104	52	熱容量	27	0	可	52	
14	他社支線	66	1	—	—	熱容量	6	0	—	—	◇
15	大樹線	66	2	104	52	熱容量	43	0	可	52	
16	他社支線	66	1	—	—	熱容量	14	0	—	—	◇
17	大樹線	66	2	104	52	熱容量	46	0	可	52	
19	広尾線	66	2	62	31	熱容量	31	0	可	31	
21	他社線	66	2	—	—	熱容量	37	0	—	—	◇
22	広尾線	66	2	62	31	熱容量	27	0	可	31	
25	北芽室線	66	2	270	135	熱容量	130	0	可	100	
26	他社支線	66	2	—	—	熱容量	12	0	—	—	◇
27	北芽室線	66	2	270	135	熱容量	128	0	可	100	
28	他社支線	66	1	—	—	熱容量	4	0	—	—	◇
29	北芽室線	66	2	270	135	熱容量	135	0	可	100	
31	御影線	66	1	23	23	熱容量	18	0	不可 #1	—	※1
33	御影線	66	1	22	22	熱容量	17	0	不可 #1	—	※1
42	木野線	66	2	220	110	熱容量	81	0	可	100	
44	十勝1・2号線	66	2	112	56	熱容量	10	0	可	56	
45	札内支線	66	2	112	56	熱容量	47	0	可	56	
47	十勝1・2号線	66	2	112	56	熱容量	19	0	可	56	
48	池田支線	66	2	112	56	熱容量	47	0	可	56	
50	幕別線	22	1	11	11	熱容量	4	0	不可 #1	—	※1
52	十勝2号線	66	1	56	56	熱容量	28	0	不可 #1	—	※1
53	十勝豊頃支線	66	1	—	—	熱容量	18	0	—	—	◇
55	十勝2号線	66	1	56	56	熱容量	50	0	不可 #1	—	※1
57	南郷線	66	2	74	37	熱容量	46	0	可	37	
58	帯広地中支線	66	2	108	54	熱容量	63	0	可	54	
60	南郷線	66	1	31	31	熱容量	31	0	不可 #1	—	※1
61	住吉線	66	1	45	45	熱容量	43	0	不可 #1	—	※1
63	士幌線	66	1	33	33	熱容量	31	0	不可 #1	—	※1
65	他社線	66	1	—	—	熱容量	33	0	—	—	◇
66	音更地中支線	66	1	45	45	熱容量	45	0	不可 #1	—	※1
67	他社線	66	1	—	—	熱容量	33	0	—	—	◇
68	岩松線	66	2	108	54	熱容量	0	0	可	54	
69	清水支線	66	1	22	22	熱容量	1	0	不可 #1	—	※1
70	他社線	66	1	—	—	熱容量	0	0	—	—	◇
71	清水支線	66	1	22	22	熱容量	16	0	不可 #1	—	※1
73	新得線	22	1	7	7	熱容量	7	0	不可 #1	—	※1
75	岩松線	66	2	108	54	熱容量	0	0	可	54	
76	鹿追支線	66	1	11	11	熱容量	9	0	不可 #1	—	※1
78	岩松線	66	2	108	54	熱容量	0	0	可	54	
80	サホ口線	33	1	15	15	熱容量	14	0	不可 #1	—	※1
82	然別第二線	66	2	108	54	熱容量	0	0	可	54	
84	然別第二線	66	2	108	54	熱容量	33	0	可	54	
86	然別第一線	66	1	30	30	熱容量	16	0	不可 #1	—	※1
88	瓜幕線	66	1	26	26	熱容量	24	0	不可 #1	—	※1
90	士幌線	66	1	32	32	熱容量	31	0	不可 #1	—	※1
91	他社支線	66	1	—	—	熱容量	11	0	—	—	◇
92	士幌線	66	1	32	32	熱容量	30	0	不可 #1	—	※1
93	西帯広線	66	2	192	96	熱容量	133	0	可	96	
95	帯広中央地中線	66	2	138	69	熱容量	89	0	可	69	
97	広陽地中線	66	2	136	68	熱容量	77	0	可	68	
102	本別線	33	1	20	20	熱容量	20	0	不可 #1	—	※1
104	本別線	33	1	20	20	熱容量	20	0	不可 #1	—	※1
106	足寄1号線	33	1	17	17	熱容量	17	0	不可 #1	—	※1
107	足寄2号線	33	1	17	17	熱容量	17	0	不可 #1	—	※1
108	足寄2号線	33	1	17	17	熱容量	17	0	不可 #1	—	※1
110	仙美里支線	33	1	20	20	熱容量	20	0	不可 #1	—	※1

18北茅室・西音更系統空容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	備考
		一次	二次					当該設備	上位系等考慮			
1	北茅室変電所	187	66	3	220	118	熱容量	57	0	可	100	※2
		66	6.6	1	10	10	熱容量	6	0	不可 #3	—	※1
3	茅室変電所	66	6.6	3	22	12	熱容量	0	0	不可 #3	—	※2
5	川西変電所	66	6.6	2	20	10	熱容量	0	0	不可 #3	—	
9	南郷変電所	66	6.6	3	36	21	熱容量	6	0	不可 #3	—	※2
11	中札内変電所	66	33	1	15	15	熱容量	7	0	不可 #2	—	※1
		66	6.6	3	35	20	熱容量	0	0	不可 #3	—	※2
18	大樹変電所	66	6.6	2	12	6	熱容量	0	0	不可 #3	—	
20	広尾変電所	66	6.6	2	20	10	熱容量	4	0	不可 #3	—	
32	御影変電所	66	6.6	1	6	6	熱容量	0	0	不可 #3	—	※1
41	西音更変電所	187	66	3	300	198	熱容量	118	0	可	100	※2
43	木野変電所	66	6.6	3	55	35	熱容量	13	0	不可 #3	—	※2
46	札内変電所	66	6.6	2	30	15	熱容量	4	0	不可 #3	—	
49	池田変電所	66	22	1	12	12	熱容量	5	0	不可 #2	—	※1
		66	6.6	2	20	10	熱容量	7	0	不可 #3	—	
51	葛別変電所	22	6.6	2	12	6	熱容量	0	0	不可 #3	—	
56	豊頃変電所	66	6.6	1	10	10	熱容量	2	0	不可 #3	—	※1
59	帯広変電所	66	6.6	3	45	30	熱容量	15	0	不可 #3	—	※2
62	音更変電所	66	6.6	2	12	6	熱容量	2	0	不可 #3	—	
64	中士幌変電所	66	6.6	1	6	6	熱容量	2	0	不可 #3	—	※1
72	清水変電所	66	22	1	9	9	熱容量	9	0	不可 #2	—	※1
		66	6.6	2	20	10	熱容量	7	0	不可 #3	—	
74	新得変電所	22	6.6	2	12	6	熱容量	5	0	不可 #3	—	
77	鹿追変電所	66	6.6	1	10	10	熱容量	7	0	不可 #3	—	※1
79	新岩松発電所	66	33	1	15	15	熱容量	14	0	不可 #2	—	※1
		6.6	6.6	1	1	1	熱容量	0	0	不可 #3	—	※1
81	サホ口配電塔	33	6.6	1	10	10	熱容量	9	0	不可 #3	—	※1
83	上岩松発電所	11	6.6	1	0.45	0.45	熱容量	0	0	不可 #3	—	※1
85	然別第二発電所	11	6.6	1	0.3	0.3	熱容量	0	0	不可 #3	—	※1
87	然別第一発電所	11	6.6	1	1	1	熱容量	1	0	不可 #3	—	※1
89	士幌変電所	66	6.6	2	25	10	熱容量	3	0	不可 #3	—	
94	西帯広変電所	66	6.6	2	25	10	熱容量	10	0	不可 #3	—	
96	帯広中央変電所	66	6.6	3	60	40	熱容量	20	0	不可 #3	—	※2
98	広隅変電所	66	6.6	3	50	30	熱容量	15	0	不可 #3	—	※2
103	本別変電所	33	6.6	2	12	6	熱容量	3	0	不可 #3	—	
109	足寄変電所	33	6.6	2	12	6	熱容量	0	0	不可 #3	—	
111	仙美里変電所	33	6.6	1	3	3	熱容量	0	0	不可 #3	—	※1